

定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成28年6月3日 9時25分～12時50分

出席委員：天谷委員長・入谷委員・小澤委員・中西委員・立花委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	所管事項説明会の開催	総務部	本 部 長 総 務 部 長 警 務 部 長 生活安全部長 地 域 部 長 刑 事 部 長 交 通 部 長 警 備 部 長 名古屋市警察部長 情報通信部長
2	「痴漢撲滅キャンペーン」の実施	地域部	
3	主要事件の発生・検挙	刑事部	
4	報告 主要事件の検挙		
5	現在の暴力団情勢等		
6	交通事故発生状況（平成28年5月末）	交通部	
7	伊勢志摩サミット警備実施結果	警備部	

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	決裁 公安委員会宛文書等の受理（7件）	総務部	公安委員会執務官
2	決裁 警察署協議会委員の辞職及び委嘱		
3	裁定 犯罪被害者等給付金支給裁定（2件）	警務部	住民サービス課長
4	報告 監察案件		首席監察官
5	決裁 愛知県暴力団排除条例による勧告（3件）	刑事部	組織犯罪対策課長
6	決裁 運転免許拒否処分の軽減（案）	交通部	交通部参事官
7	決定 聴聞等の実施結果・決定 58件	総務部	首席聴聞官 聴 聞 官

議事の概要

1 全体審議

(1) 総務部

所管事項説明会の開催

総務部長から、

「6月14日（火）午後1時から、愛知県議会議事堂において、所管事項説明会が開催される」
旨の報告があった。

(2) 地域部

「痴漢撲滅キャンペーン」の実施

地域部長から、

「6月7日（火）午後3時から、名古屋市中村区内において、関係団体と連携し、列車内における痴漢の撲滅と被害者支援を図り、鉄道施設における安心・安全な環境を確保するため、『痴漢撲滅キャンペーン』を実施する」
旨の報告があった。

(3) 刑事部

ア 主要事件の発生・検挙

刑事部長から、

未成年者誘拐事件の発生及び検挙概要
について報告があった。

イ 主要事件の検挙

刑事部長から、
豊田市内における女性被害殺人事件被疑者の検挙概要
窃盗常習者による一般住宅を対象とした忍込み事件の検挙概要（2件）
三河部において多発する組織的自動車盗グループの検挙概要
について報告があった。

委員から、
「地道な捜査の結果である。良い仕事をされた」
旨の発言があった。

また、委員から、
「検挙に勝る防犯はない。今後も積極的な捜査を推進されたい」
旨の発言があった。

ウ 現在の暴力団情勢等

刑事部長から、
現在の暴力団情勢等
について報告があった。

委員から、
「関係都道府県警察との連絡を密にし、万全な対策をとられたい」
旨の発言があった。

(4) 交通部

交通事故発生状況（平成28年5月末）

交通部長から、平成28年5月末の交通事故発生状況について、
「交通事故死者数は、5月中18人で前年同期と比べ5人増加した。
5月中の交通死亡事故の主な特徴は、
5月22日以降死亡事故が連続発生
高齢者が被害者となる死亡事故が多発

である。

6月中の主な取組は、
交通死亡事故多発警報発令に伴う対策の強化
高齢者交通事故抑止旬間の実施（6月10日から19日まで）
県内一斉取締りの実施

である」

旨の報告があった。

委員から、

「金融機関を始め民間企業を巻き込んで、高齢者に対する交通事故防
止広報を更に推進されたい」

旨の発言があった。

(5) 警備部

伊勢志摩サミット警備実施結果

警備部長から、

伊勢志摩サミット警備実施結果
について報告があった。

委員から、

「大変見事な警備であった」
旨のねぎらいの言葉があった。

2 個別審議

(1) 公安委員会宛文書等の受理（7件）

公安委員会執務官から、

5月30日までに届いた公安委員会宛の文書等7件
について報告があり、決裁した。

(2) 警察署協議会委員の辞職及び委嘱

公安委員会執務官から、
警察署協議会委員の辞職及び委嘱
について報告があり、1 警察署協議会 1 人の辞職及び後任者 1 人の委嘱につ
いて決裁した。

(3) 犯罪被害者等給付金支給裁定（2 件）

住民サービス課長から、
遺族給付金支給裁定 1 件
重傷病給付金支給裁定 1 件
について説明があり、いずれも原案どおり裁定した。

(4) 監察案件

首席監察官から、
監察案件
について報告があった。

委員から、
「幹部職員自らが高い倫理観を持ち、その姿勢を部下職員に示していた
だきたい」
旨の発言があった。

(5) 愛知県暴力団排除条例による勧告（3 件）

組織犯罪対策課長から、
「愛知県暴力団排除条例第25条の規定により、勧告を実施する」
旨の報告が3 件あり、いずれも決裁した。

(6) 運転免許拒否処分の軽減（案）

交通部参事官から、
運転免許拒否処分に対する異議申立ての内容及び今後の対応方針
について説明があり、一部修正の上、決裁した。

(7) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、
運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 57件
風俗営業等の停止処分に関する聴聞結果 1件
について報告があり、行政処分を決定した。

定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成28年6月10日 8時50分～12時00分

出席委員：天谷委員長・入谷委員・小澤委員・中西委員・立花委員

1 互選会

2 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	第60回愛知県警察剣道大会の実施	警務部	本 部 長
2	刑法犯・重要窃盗犯の認知・検挙状況（平成28年1～5月）	刑事部	総 務 部 長
3	刑事訴訟法等の一部改正		警 務 部 長
4	現在の暴力団情勢等		生活安全部長
5	中央新幹線（リニア）愛知県内建設工事暴力団等排除対策協議会の設立		地 域 部 長
6	主要事件の検挙		刑 事 部 長
7	第10次愛知県交通安全計画の策定		交通部
8	行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可（平成28年5月中）	警備部	警 備 部 長 名古屋市警察部長 情報通信部長

3 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	裁定 犯罪被害者等給付金支給裁定	警務部	住 民 サ ー ビ ス 課 長
2	決裁 苦情の調査結果		
3	報告 外部通報の受理		
4	報告 監察案件		首 席 監 察 官
5	決定 放置違反金納付命令に対する異議申立て（2件）		訟 務 官
6	決定 放置違反金督促処分に対する異議申立て		
7	決定 運転者区分決定に対する異議申立て		
8	報告 改正道交法の施行に伴う準中型自動車の免許制度	交通部	交 通 部 参 事 官
9	決定 聴聞等の実施結果・決定 64件	総務部	首 席 聴 聞 官 聴 聞 官

議事の概要

1 公安委員会委員長の選出に係る互選会

次期公安委員会委員長（任期は平成28年7月10日から1年間）の選出について、互選会を開催し、

「新委員長」として、入谷正章委員
を選出した。

また、新委員長は、

「委員長の事務を代行する者」として、立花貞司委員
を指名した。

2 全体審議

(1) 警務部

第60回愛知県警察剣道大会の実施

警務部長から、

「6月16日(木)午前9時30分から愛知県武道館において第60回愛知県警察剣道大会を実施する」

旨の報告があった。

(2) 刑事部

ア 刑法犯・重要窃盗犯の認知・検挙状況（平成28年1～5月）

刑事部長から、平成28年1月から5月の刑法犯・重要窃盗犯の認知・検挙状況（前年同期との比較）について、

「 刑法犯の認知件数は28,309件で、2,530件減少した
刑法犯の検挙件数は9,084件で、686件増加した
刑法犯の検挙率は32.1パーセントで、4.9ポイント上昇した
刑法犯の検挙人員は5,977人で、62人減少した
重要窃盗犯の認知件数は3,717件で、934件減少した

重要窃盗犯の検挙件数は1,633件で、763件増加した
重要窃盗犯の検挙率は43.9パーセントで、25.2ポイント上昇した
重要窃盗犯の検挙人員は209人で、25人増加した」

旨の報告があった。

イ 刑事訴訟法等の一部改正

刑事部長から、刑事訴訟法等の一部改正について、

「時代に即した新たな刑事司法制度の構築として、刑事手続きにおける証拠の収集方法の適正化及び多様化並びに後半審理の充実化を図るため、刑事訴訟法等の一部が改正され、6月3日に公布された」

旨の報告があった。

委員から、

「取調への録音・録画制度に適切に対応するため、捜査員の取調べ技術の向上も図られたい」

旨の発言があった。

ウ 現在の暴力団情勢等

刑事部長から、

現在の暴力団情勢等
について報告があった。

委員から、

「近隣住民の安全確保は当然であるが、警察官の受傷事故防止にも十分に配慮されたい」

旨の発言があった。

エ 中央新幹線（リニア）愛知県内建設工事暴力団等排除対策協議会の設立

刑事部長から、

「リニア建設事業に関し、暴力団等反社会的勢力による建設工事等へ

の介入等を阻止するとともに、工事の円滑な推進に寄与することを目的として、会員、顧問、オブザーバーの3者で構成する愛知県内建設工事暴力団等排除対策協議会を設立する。

協議会の主な活動内容は、

暴力団等反社会的勢力による下請け参入及び物品購入要求等の不当要求の排除に向けた会員相互の情報交換や連携強化

警察等関係機関との連絡・調整

会員に対する暴力団等反社会的勢力の排除に関する教育・啓発活動

である」

旨の報告があった。

オ 主要事件の検挙

刑事部長から、

新幹線車両内におけるすり被疑者の検挙概要

偽計業務妨害事件の検挙概要

海外発行のクレジットカードデータを使用した組織的窃盗事件の検挙概要

について報告があった。

委員から、

「捜査員の職人技による見事な検挙である」

旨の発言があった。

また、委員から、

「組織的な犯罪グループについてはぜひ徹底した突き上げ捜査を推進していただきたい」

旨の発言があった。

(3) 交通部

第10次愛知県交通安全計画の策定

交通部長から、第10次愛知県交通安全計画の策定について、
「交通安全対策基本法に基づき、国の目標を踏まえ、愛知県における平成32年度までの目標を設定した」
旨の報告があった。

(4) 警備部

行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可（平成28年5月中）

警備部長から、5月中の行進又は集団示威運動に関する条例の取扱状況について、
「37件の許可申請を受理し、全て許可した」
旨の報告があった。

3 個別審議

(1) 犯罪被害者等給付金支給裁定

住民サービス課長から、
遺族給付金支給裁定 1件
について説明があり、原案どおり裁定した。

(2) 苦情の調査結果

住民サービス課長から、
公安委員会宛の「交通取締りに関する苦情」について調査結果の報告及び申出者に対する通知文案の提示と説明
があり、審議し、原案どおり決裁した。

(3) 外部通報の受理

住民サービス課長から、

外部通報の受理
について報告があった。

(4) 監察案件

首席監察官から、
監察案件
について報告があった。

委員から、
「職員に対する教養を徹底し、状況に応じた適切な行動ができるよう指導していただきたい」
旨の発言があった。

(5) 放置違反金納付命令に対する異議申立て（2件）

訟務官から、放置違反金納付命令に対する異議申立て2件について、
申立て内容の説明及び「決定書案」の提示と説明
があり、審議し、いずれも原案どおり決定した。

(6) 放置違反金督促処分に対する異議申立て

訟務官から、放置違反金督促処分に対する異議申立てについて、
申立て内容の説明及び「決定書案」の提示と説明
があり、審議し、原案どおり決定した。

(7) 運転者区分決定に対する異議申立て

訟務官から、運転者区分決定に対する異議申立てについて、
申立て内容の説明及び「決定書案」の提示と説明
があり、審議し、原案どおり決定した。

(8) 改正道交法の施行に伴う準中型自動車の免許制度

交通部参事官から、
改正道交法の施行に伴う準中型自動車の免許制度の概要
について報告があった。

委員から、
「一目で車両の積載量がわかるような方法も、今後検討していただき
たい」
旨の発言があった。

(9) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、
運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 60件
風俗営業等の停止処分に関する聴聞結果 4件
について報告があり、行政処分を決定した。

定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成28年6月17日 10時00分～12時50分

出席委員：天谷委員長・入谷委員・小澤委員・中西委員・立花委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	第60回愛知県警察剣道大会の結果	警務部	本 部 長 総 務 部 長 警 務 部 長
2	主要事件の検挙	生活安全部	生活安全部長 地 域 部 長
3	第14回愛知県警察通信指令・無線通話技能競技会の開催	地域部	組 織 犯 罪 対 策 局 長 交 通 部 長 警 備 部 長
4	主要事件の検挙	刑事部	名古屋市警察部長 情報通信部長

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	出席者
1 報告	全国警察本部長会議の開催結果	本 部 長

案件	件 名	担当部	出席者
2 決裁	公安委員会宛文書等の受理（4件）	総務部	公安委員会執務官
3 決裁	警察署協議会委員の辞職及び委嘱		
4 報告	人事案件	警務部	警 務 部 長
5 決裁	サミット対策課の廃止		
6 決裁	行政訴訟の発生及び応訴		
7 決定	運転免許取消処分に対する異議申立て（2件）		
8 裁決	運転免許停止処分に対する審査請求	警務部	訟 務 官
9 報告	ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく警告の実施		
10 報告	暴対法に基づく意見聴取の概要	刑事部	組 織 犯 罪 対 策 課 長
11 決定	聴聞等の実施結果・決定 53件	総務部	首 席 聴 聞 官 聴 聞 官

議事の概要

1 全体審議

(1) 警務部

第60回愛知県警察剣道大会の結果

警務部長から、
第60回愛知県警察剣道大会の結果
について報告があった。

(2) 生活安全部

主要事件の検挙

生活安全部長から、
風営適正化法違反事件の検挙概要
不正送金事案に絡む広告誘引事件の検挙概要
について報告があった。

委員から、
「収益の流れを解明して、背後関係も明らかにしていただきたい」
旨の発言があった。

(3) 地域部

第14回愛知県警察通信指令・無線通話技能競技会の開催

地域部長から、標記競技会について、
「初動警察活動の要である通信指令技能の向上を図るとともに、通信指令を担う新たな人材を発掘・育成し、初動警察における事案対応能力の強化に資することを目的として、6月22日から3日間にわたり警察本部で開催する」

旨の報告があった。

(4) 刑事部

主要事件の検挙

組織犯罪対策局長から、
不法就労あっせん等事件の検挙概要
について報告があった。

2 個別審議

(1) 全国警察本部長会議の開催結果

本部長から、
全国警察本部長会議の開催結果
について報告があった。

委員から、
「伊勢志摩サミット警備の成功を活かし、今後も大規模な警備を行う場
合は、県民とよく連携して実施されたい」
旨の発言があった。

(2) 公安委員会宛文書等の受理（4件）

公安委員会執務官から、
6月13日までに届いた公安委員会宛の文書等4件
について報告があり、決裁した。

(3) 警察署協議会委員の辞職及び委嘱

公安委員会執務官から、

警察署協議会委員の辞職及び委嘱
について報告があり、1 警察署協議会 1 人の辞職及び後任者 1 人の委嘱につ
いて決裁した。

(4) 人事案件

警務部長から、
人事案件
について報告があった。

(5) サミット対策課の廃止

警務部長から、サミット対策課の廃止について、
「三重県志摩市で開催された主要国首脳会議終了に伴い、サミット対策
課を廃止する。それに伴い『愛知県警察の組織に関する規則』について必
要な改正を実施する」
旨の報告及び説明があり、決裁した。

(6) 行政訴訟の発生及び応訴

訟務官から、行政訴訟の発生及び応訴について、
「愛知県公安委員会による運転免許証交付処分の取消しを求め、平成28
年4月4日、名古屋地方裁判所に提訴がなされたため、応訴したい」
旨の報告及び説明があり、決裁した。

(7) 運転免許取消処分に対する異議申立て（2件）

訟務官から、運転免許取消処分に対する異議申立て2件について、
申立て内容の説明及び「決定書案」の提示と説明
があり、審議し、いずれも原案どおり決定した。

(8) 運転免許停止処分に対する審査請求

訟務官から、運転免許停止処分に対する審査請求について、
請求内容の説明及び「裁決書案」の提示と説明
があり、審議し、原案どおり裁決した。

(9) ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく警告の実施

子ども女性安全対策課長から、ストーカー行為等の規制等に関する法律に
基づく警告の実施について、
「平成28年5月中は、ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づき、
待ち伏せ、面会等要求、連続メール、粗野乱暴な言動等を理由に48件の警
告を実施した」
旨の報告があった。

(10) 暴対法に基づく意見聴取の概要

組織犯罪対策課長から、
暴対法に基づく意見聴取の概要
について説明があった。

(11) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、
運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 50件
風俗営業等の停止処分に関する聴聞結果 3件
について報告があり、行政処分を決定した。

定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成28年 6月24日 8時55分～12時00分

出席委員：天谷委員長・中西委員・立花委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	7月の行事予定	警務部	本 部 長 総 務 部 長 警 務 部 長
2	主要事件の検挙	生活安全部	生活安全部 長 地 域 部 長
3	主要事件の検挙	刑事部	刑 事 部 長 交 通 部 長
4	夏の交通安全県民運動の実施	交通部	警 備 部 長 名古屋市警察部 長 情報通信部 長

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出席者
1 決裁	公安委員会宛文書等の受理	総務部	公安委員会執務官
2 決裁	警察署協議会委員の辞職及び委嘱		
3 報告	人事案件	警務部	警 務 部 長
4 決裁	苦情の調査結果（2件）		住 民 サ ー ビ ス 課 長
5 報告	監察案件		監 察 官 室 長
6 決定	運転者区分決定に対する異議申立て		訟 務 官
7 決定	放置違反金納付命令に対する異議申立て		
8 決裁	高速自動車国道の交通規制の実施（平成28年第2次）	交通部	交通規制課長
9 決定	聴聞等の実施結果・決定 53件	総務部	首席聴聞官 聴 聞 官

議事の概要

1 全体審議

(1) 警務部

7月の行事予定

警務部長から、7月の行事予定について、

「県警強調業務は、

第24回参議院議員通常選挙における選挙違反の適正な取締り及び万全な警護警備の実施

で、各部強調業務は、

職務質問の強化

夏の交通安全県民運動の実施(7/11～7/20)

である」

旨の報告があった。

(2) 生活安全部

主要事件の検挙

生活安全部長から、

電子計算機使用詐欺事件の検挙概要
について報告があった。

委員から、

「大掛かりな組織的犯行であると思われるので、徹底した捜査をお願い
したい」

旨の発言があった。

(3) 刑事部

主要事件の検挙

刑事部長から、
携帯電話貸与業者による携帯電話不正利用防止法違反事件の検挙概要
について報告があった。

委員から、
「携帯電話貸与業者の届出制等も、今後検討する必要があるのではない
か」
旨の発言があった。

(4) 交通部

夏の交通安全県民運動の実施

交通部長から、夏の交通安全県民運動の実施について、
「7月11日(月)から20日(水)までの10日間、県民の交通安全意識の高揚
を図るため、夏の交通安全県民運動を実施する。
運動重点等は、
子どもと高齢者の交通事故防止
後部座席を含めた全ての座席でのシートベルトとチャイルドシー
トの正しい着用の徹底
飲酒運転の根絶
である」
旨の報告があった。

2 個別審議

(1) 公安委員会宛文書等の受理

公安委員会執務官から、
6月20日までに届いた公安委員会宛の文書等1件
について報告があり、決裁した。

(2) 警察署協議会委員の辞職及び委嘱

公安委員会執務官から、
警察署協議会委員の辞職及び委嘱
について報告があり、1 警察署協議会 1 人の辞職及び後任者 1 人の委嘱につ
いて決裁した。

(3) 人事案件

警務部長から、
人事案件
について報告があった。

(4) 苦情の調査結果（2 件）

住民サービス課長から、
公安委員会宛の「犯罪捜査に関する苦情」及び「猟銃等講習会の受講申
請に関する苦情」について調査結果の報告及び申出者に対する通知文案の
提示と説明
があり、審議し、1 件は原案どおり、1 件は一部修正の上決裁した。

(5) 監察案件

監察官室長から、
監察案件
について報告があった。

委員から、
「非違事案が発生している年代の職員に対する指導を強化していただき
たい」
旨の発言があった。

(6) 運転者区分決定に対する異議申立て

訟務官から、運転者区分決定に対する異議申立てについて、
申立て内容の説明及び「決定書案」の提示と説明
があり、審議し、原案どおり決定した。

(7) 放置違反金納付命令に対する異議申立て

訟務官から、放置違反金納付命令に対する異議申立てについて、
申立て内容の説明及び「決定書案」の提示と説明
があり、審議し、原案どおり決定した。

(8) 高速自動車国道の交通規制の実施（平成28年度第2次）

交通規制課長から、平成28年度第2次の高速自動車国道の交通規制の実施
について、
「第一東海自動車道（通称東名高速道路）豊田ジャンクションから音羽
蒲郡インターチェンジ間の暫定3車線化の廃止に伴い、同区間で実施され
ている車両通行帯の指定の改正及び最高速度の指定の廃止を実施する」
旨の説明があり、決裁した。

(9) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、
運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 50件
風俗営業等の停止処分に関する聴聞結果 3件
について報告があり、行政処分を決定した。